

令和6年度 長門市立深川中学校

## 学校評価アンケート結果（後期）

### 経年変化・学年別・その他（コメント）

実施時期：令和6年12月

実施対象：全校生徒 279/300名（93.0%）

：全保護者 187/273名（68.5%）

：地域住民 19名

実施時期	令和6年7月	令和6年12月	増減
対象：全校生徒	285/300名（95.0%）	279/300名（93.0%）	2.0%↓
：全保護者	187/273名（68.5%）	224/273名（82.1%）	13.6%↑
：地域住民	36名	19名	17名↓

## 【 I 経年変化】

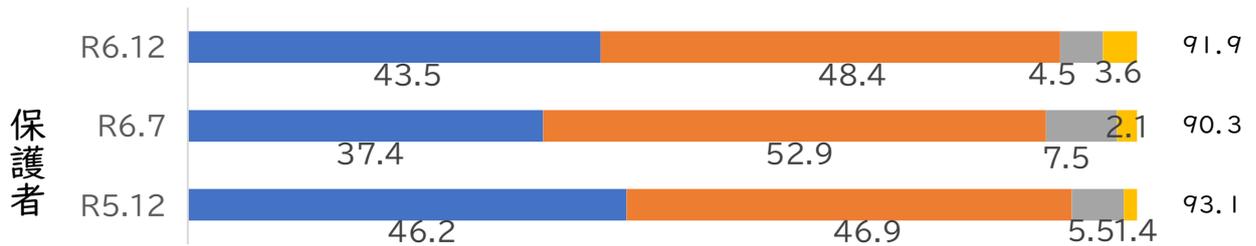
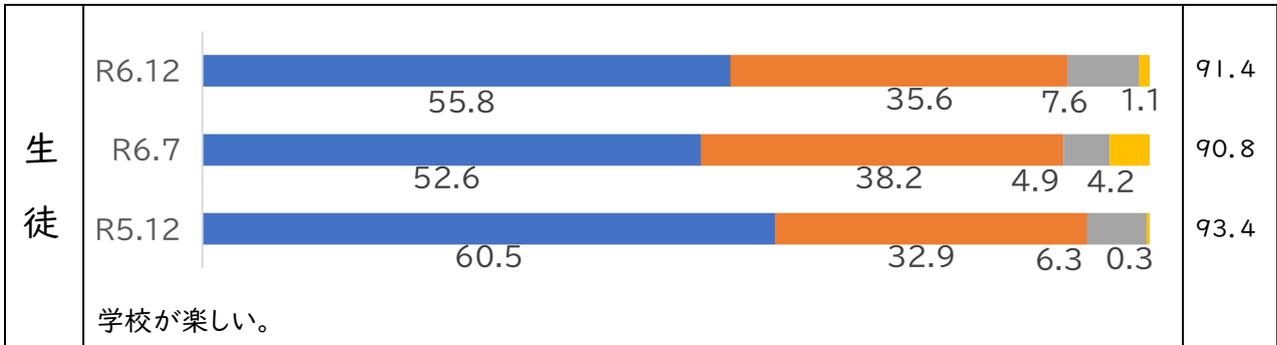
=質問内容=

- 1 学校が楽しい。
- 2 先生たちは、心配事を相談した時に、しっかり話を聞くなど親身に対応してくれると思う。
- 3 先生たちは、あなたのよいところを認めてくれていると思う。
- 4 あなた(生徒)は、授業内容がよく分かり、意欲的に取り組むことができる。
- 5 授業では、グループで話し合いながら問題を解決したり理解を深めたりする学習活動に積極的に取り組んでいると思う。
- 6 授業では、相手の言うことをしっかり聞くとともに、自分の考えを伝えることができていると思う。
- 7 先生たちは、授業やテストで間違えたところや理解していないところについて、分かるまで教えてくれると思う。
- 8 この学校は、学校全体でいじめゼロに向けて取り組んでいる。
- 9 先生たちは、いじめで困っている人がいたら、すぐに対応し解決してくれていると思う。
- 10 あなた(生徒)は、友だちを大切に生活をしている。
- 11 あなた(生徒)は、学校や授業の約束やマナーを大切に生活している。
- 12 あなた(生徒)は、学校や地域で明るい挨拶をしている。
- 13 この学校は、掃除や環境整備が行き届いて、美しい環境がつけられていると思う。
- 14 あなた(生徒)は、地域行事やボランティア活動に参加して、成長していると思う。
- 15 学校は、生徒が安全な生活が送れるように、校舎内外の安全管理や登下校の安全指導に努めていると思う。
- 16 あなた(生徒)は、部活動(社会体育等も含む)に積極的に参加し、充実した活動をしている。
- 17 学校は、授業参観や学校行事の公開、学校だより、学年・学校通信、ホームページなどで学校や生徒の様子がよく分かるようにしていると思う。
- 18 教職員や生徒は地域行事に理解があり、協力的である。
- 19 教職員は、来校者や電話等、親切で丁寧な対応をしていると思う。
- 20 学校の人権教育や性教育、進路学習、特別活動(体育祭等を含む)などの取組は充実していると思う。
- 21 お子様は、家庭学習にしっかりと取り組んでいると思う。
- 22 生徒は、道徳の授業の中で、友だちの考えに触れ、自分の心と向き合うことができていると思う。
- 23 生徒は、学級の活動で、仲間と協力して最後までやり遂げてうれしかったことがあると思う。

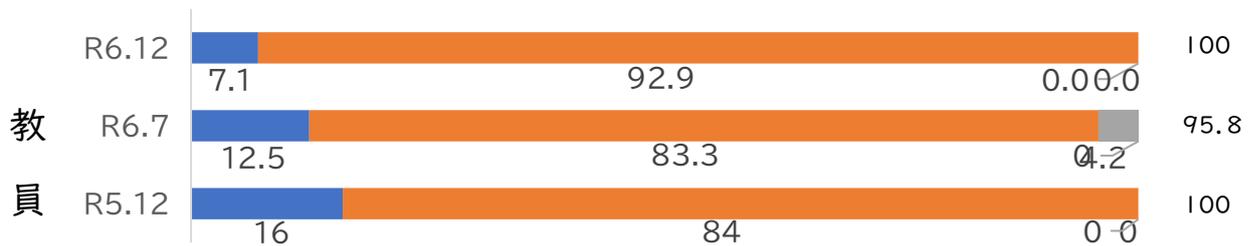
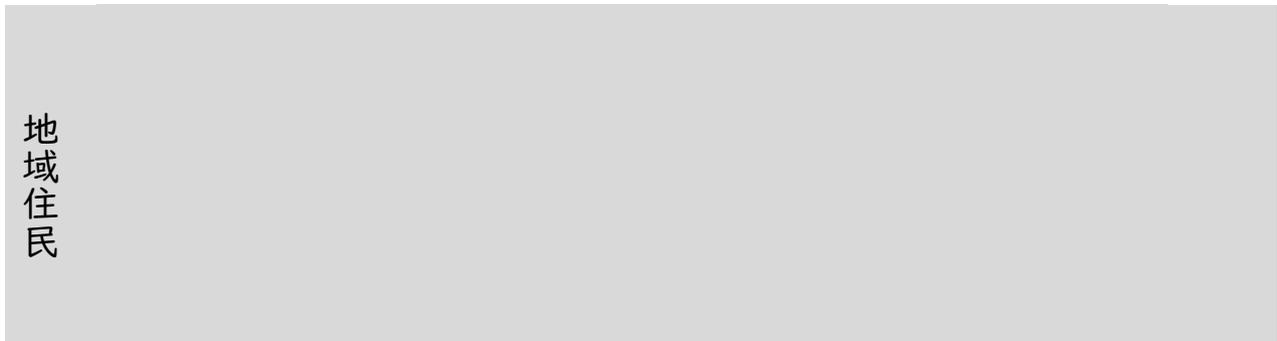
I 学校が楽しい。

■ そう思う ■ だいたいそう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない

肯定的回答



お子様は、学校が楽しいと思っている。



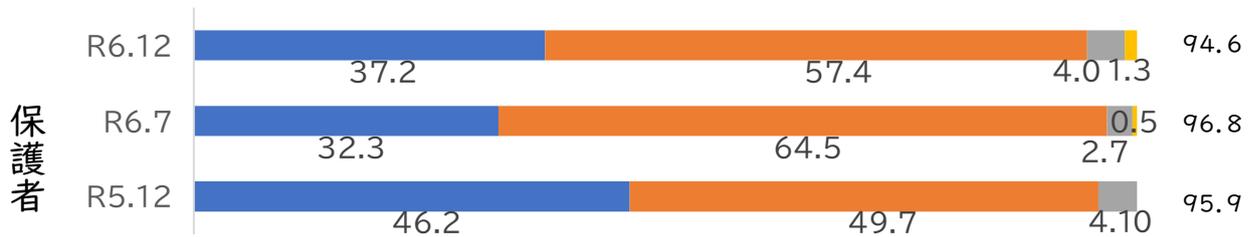
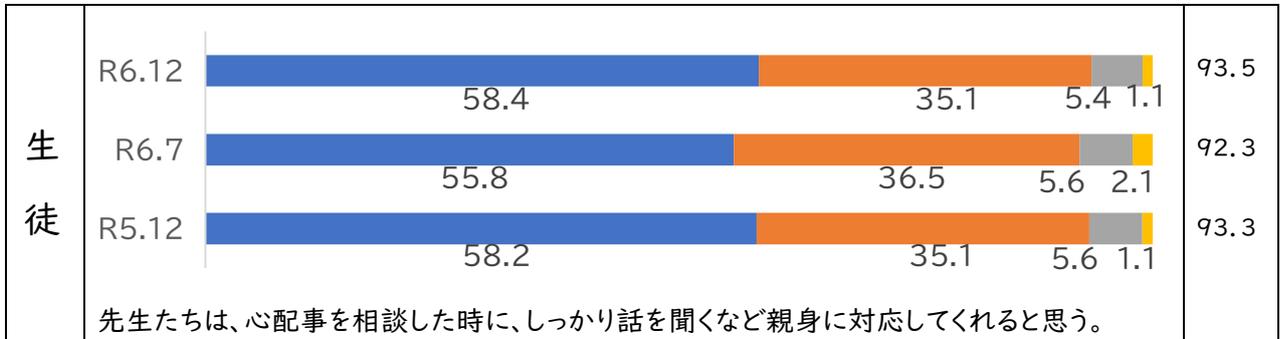
本校生徒は、学校が楽しいと思っている。

考察 何をもって楽しいとしているか分かりにくい。保護者と生徒の間の否定的回答率に差はないが、教員と生徒の否定的回答率のズレがある。不登校生徒と関連も含め、所属感が感じられる学級づくりを行う。

2 先生たちは、心配事を相談した時に、しっかり話を聞くなど親身に対応してくれると思う。

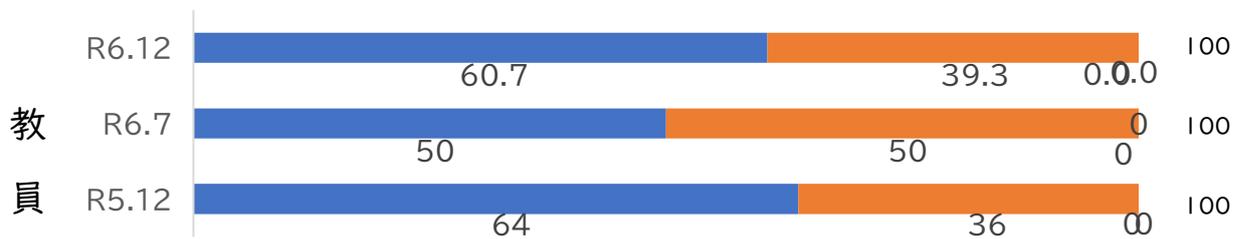
■ そう思う ■ だいたいそう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない

肯定的回答



教職員は、お子様が心配事を相談した時に、しっかり話を聞くなど親身に対応していると思う。

地域住民



本校の教職員は、生徒が心配事を相談した時に、しっかり話を聞くなど親身に対応していると思う。

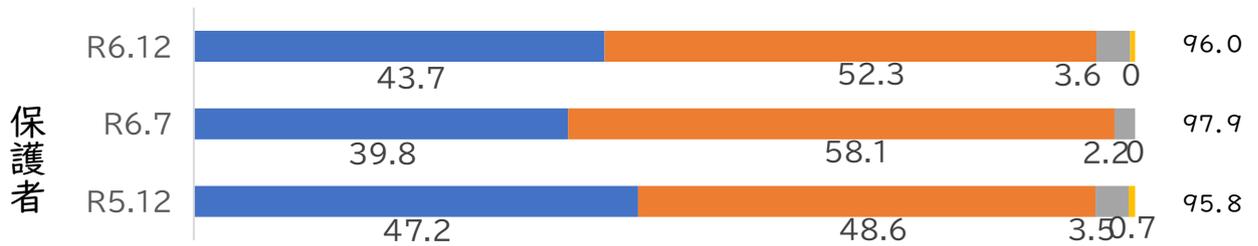
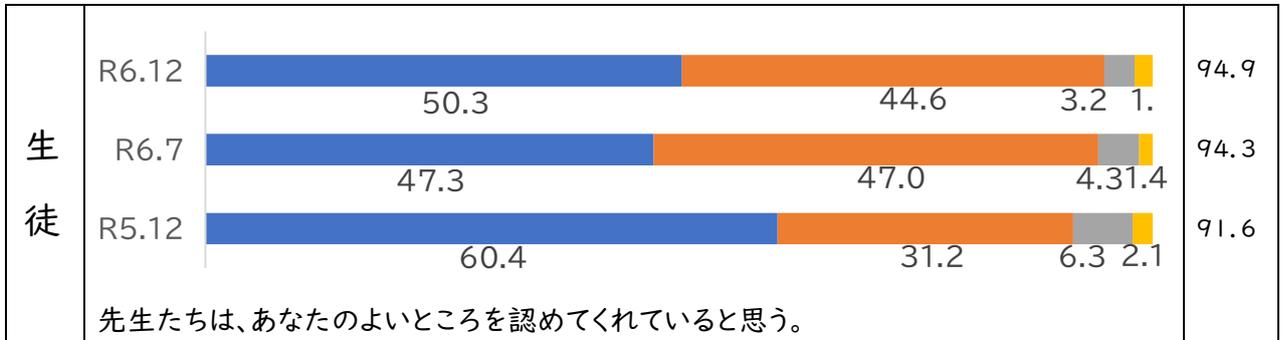
考察 6%強の生徒の否定的な回答を真摯に受け止め、一人も取り残さない100%の肯定的回答を目指す。多様な生徒がいる中で、温かな関係性を構築・継続することは難しいが、生徒の小さな変化に即応し、待ちではない声かけを実施する。

### 3

先生たちは、あなたのよいところを認めてくれていると思う。

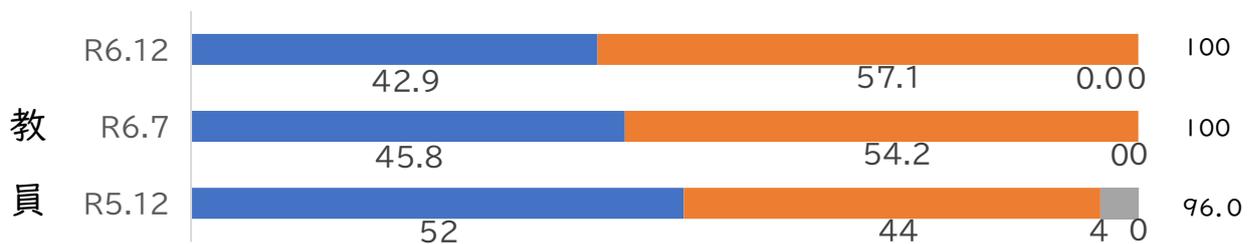
■ そう思う ■ だいたいそう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない

肯定的回答



教職員は、お子様のよいところを認めてくれていると思う。

地域住民



本校の教職員は、生徒のよいところを認めていると思う。

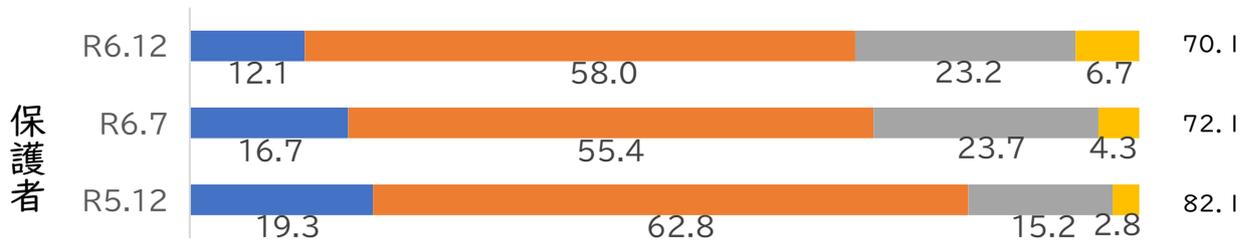
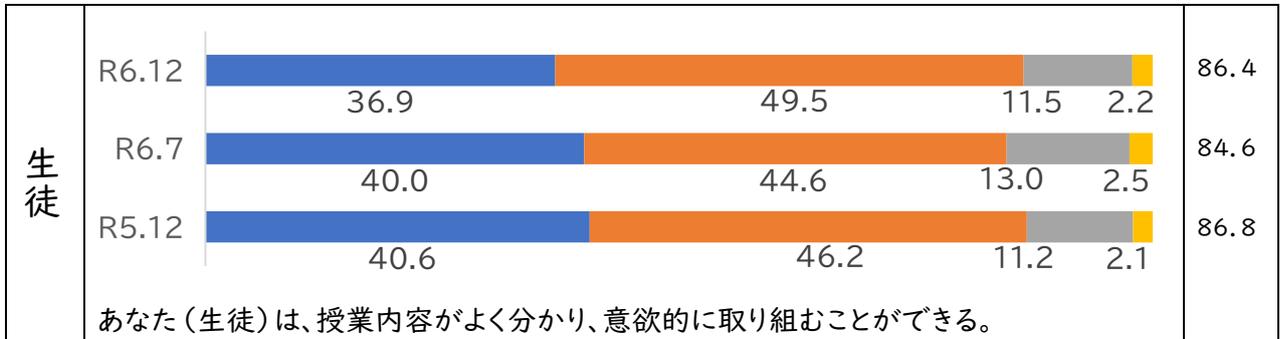
考察

肯定的回答が増加傾向にある。引き続き生徒のよいところを認めながら成長を促す。保護者の「そう思う」の割合は R5 より増減がある。生徒の成長を保護者へ積極的に伝える方法を作っていく。

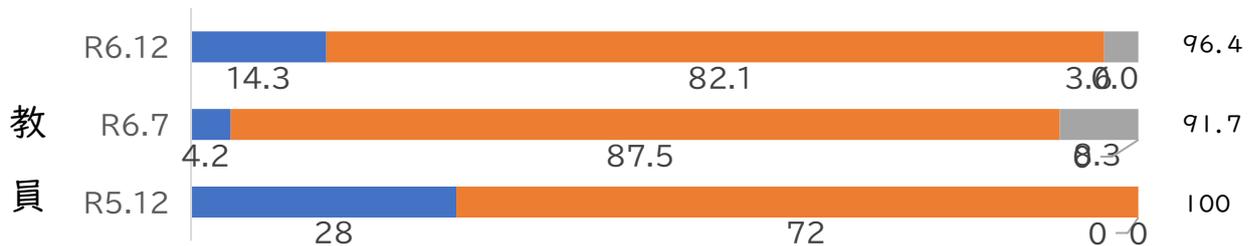
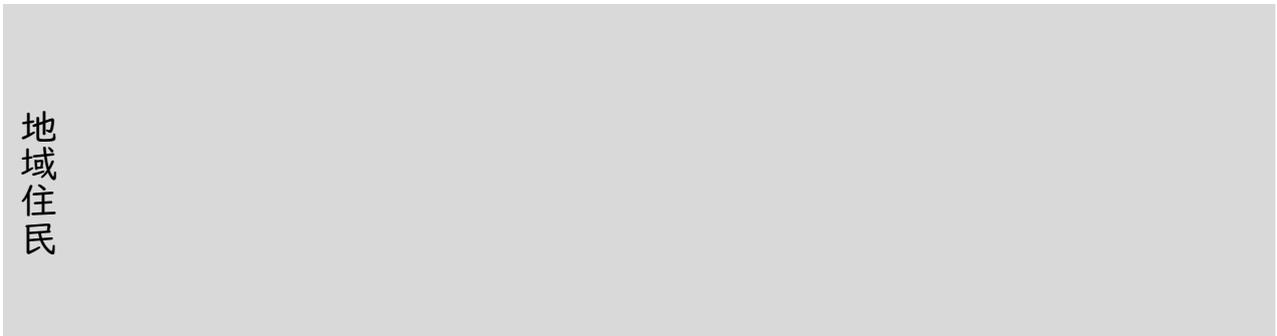
**4** あなた（生徒）は、授業内容がよく分かり、意欲的に取り組むことができる。

■ そう思う   ■ だいたいそう思う   ■ あまりそう思わない   ■ そう思わない

肯定的回答



お子様は、授業内容がよく分かると言っている。



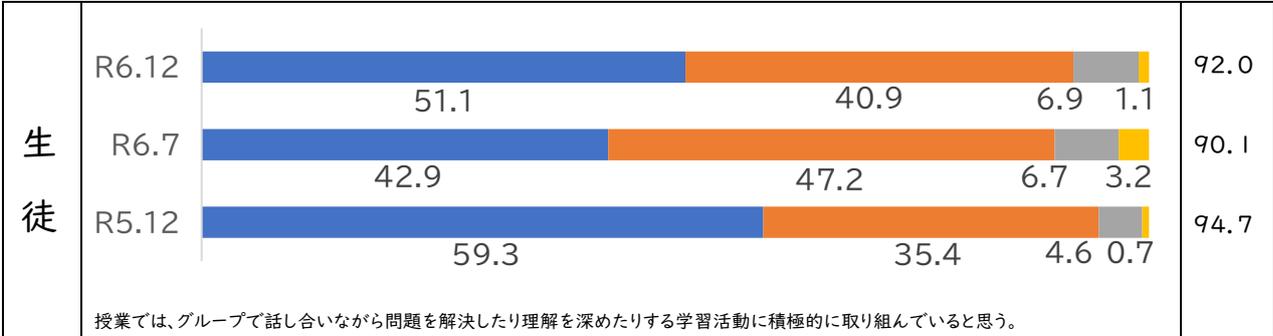
生徒は、授業のねらいを理解し意欲的に取り組んでいる。

**考察** 前期と比較して、肯定的回答が生徒と教員は増加したが、保護者は減少している。保護者の30%の否定的回答に対して、早急な対応を進める。まずは、生徒の家庭での会話を増やすことや参観日など授業を見てもらう機会を増やすなどの対策を考える。

**5** 授業では、グループで話し合いながら問題を解決したり理解を深めたりする学習活動に積極的に取り組んでいると思う。

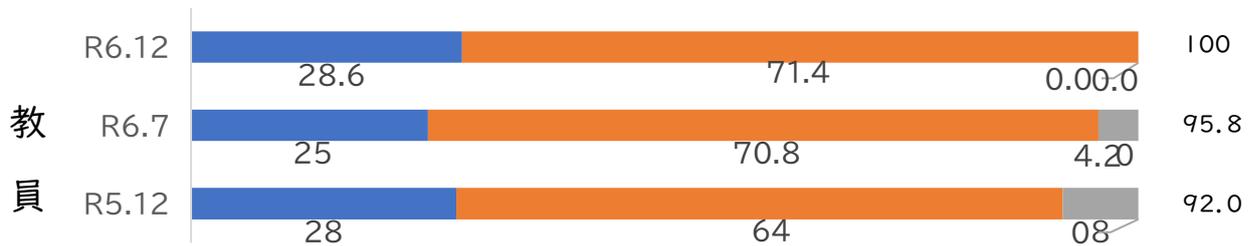
■ そう思う   ■ だいたいそう思う   ■ あまりそう思わない   ■ そう思わない

肯定的回答



保護者

地域住民



生徒は、グループで話し合いながら問題を解決したり、理解を深めたりする学習活動に積極的に取り組んでいると思う。

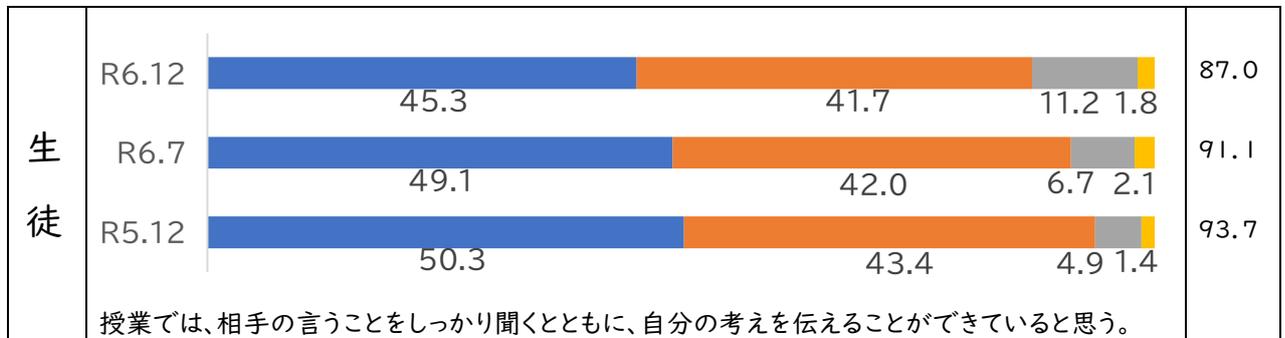
**考察** 前期に比べて生徒は肯定的回答が1.9%増加した。教員の肯定的回答は後期100%を達成した。  
話し合い活動を積極的に取り入れていることで、生徒の充実度も高まっている。

6

授業では、相手の言うことをしっかり聞くとともに、自分の考えを伝えることができていると思う。

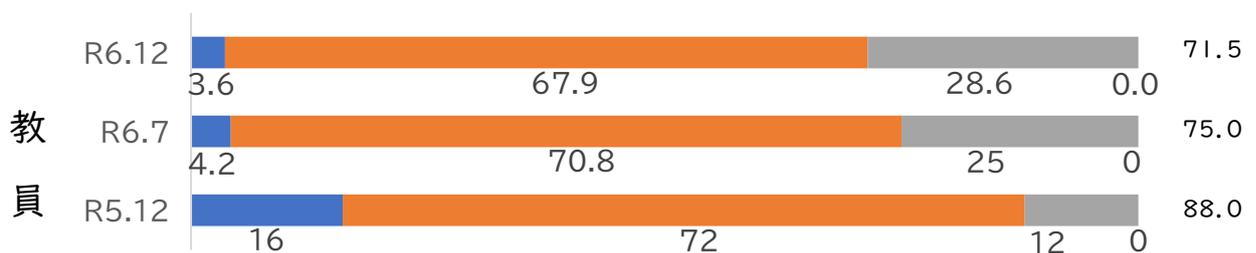
■ そう思う ■ だいたいそう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない

肯定的回答



保護者

地域住民



生徒は、授業で相手の言うことをしっかり聞くとともに、自分の考えを伝えることができていると思う。

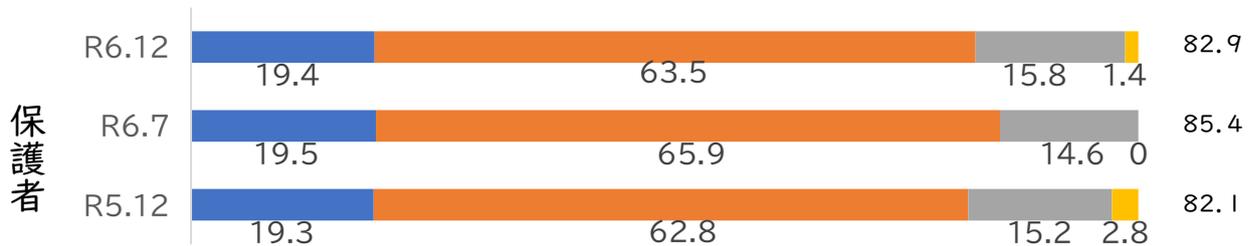
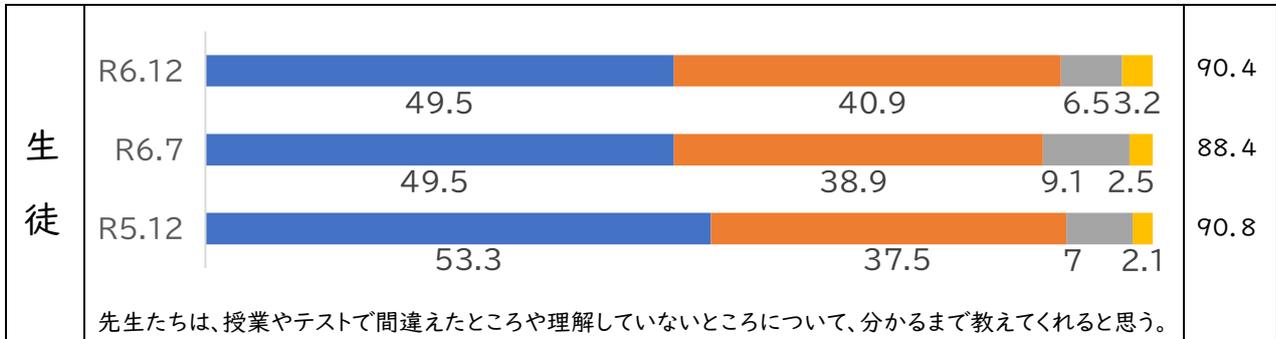
考察

話し合い活動では、自分の考えを相手に伝えることができていると思われるが、発表するという場面では消極的になっていると思われるので、デジタル端末等の利用で伝える手段なども取り入れる。

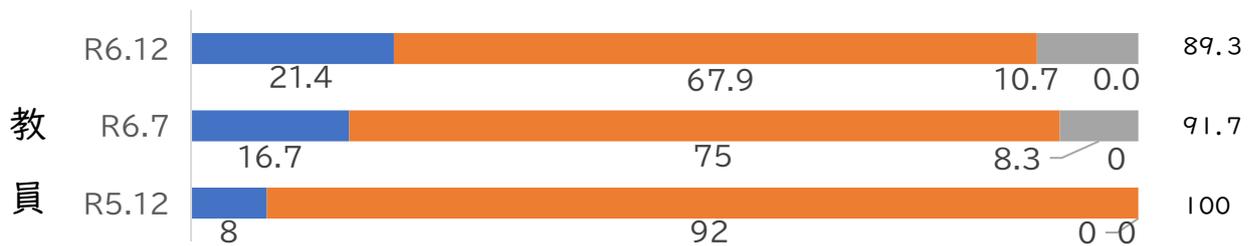
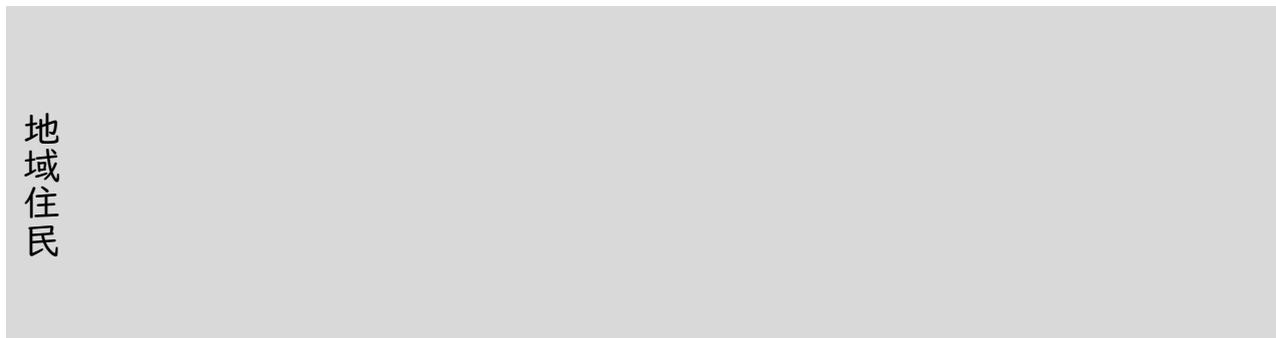
**7** 先生たちは、授業やテストで間違えたところや理解していないところについて、分かるまで教えてくれると思う。

■ そう思う   ■ だいたいそう思う   ■ あまりそう思わない   ■ そう思わない

肯定的回答



教職員は、授業やテストで間違えたところや理解していないところについて、丁寧な対応をしていると思う。



本校の教員は、授業やテストで間違えたところや理解していないところについて、分かるまで教えている。

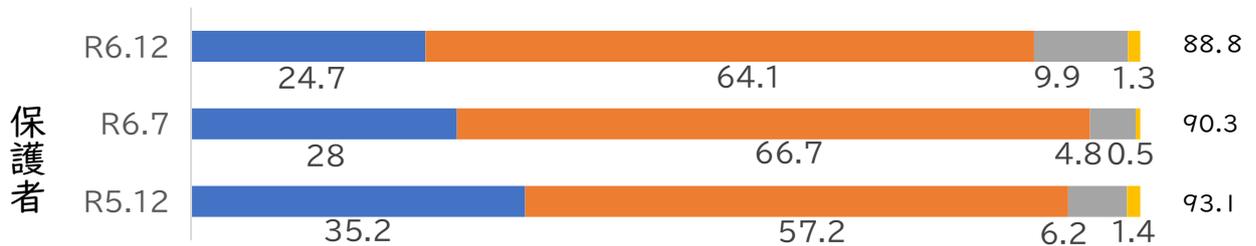
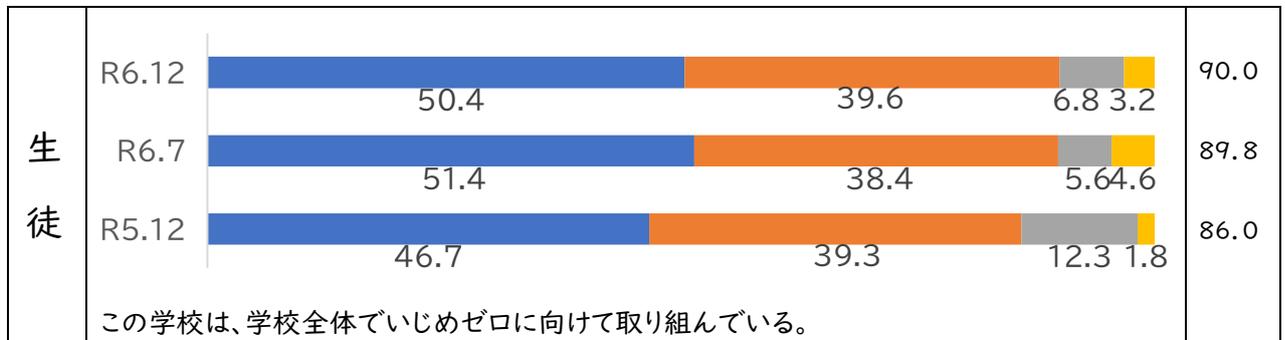
**考察** 教員は、もっと個別の対応時間があったら、間違ったところや理解不足のところに関われると思っている。補助的な学習プリントを活用したり、テストの解説などを丁寧に行ったりするなどの取り組みを行う。

8

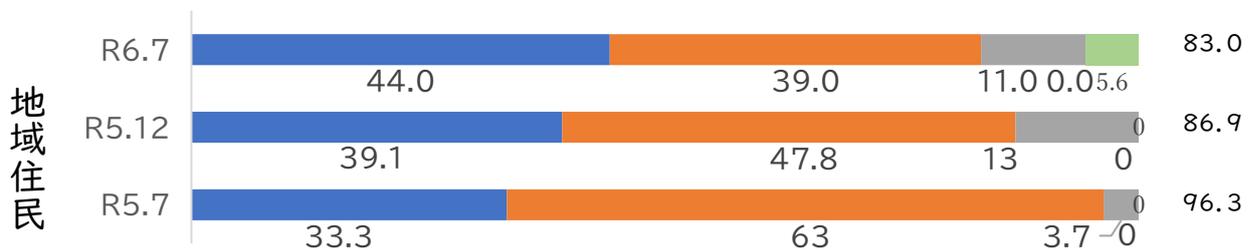
この学校は、学校全体でいじめゼロに向けて取り組んでいる。

■ そう思う ■ だいたいそう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない ■ わからない

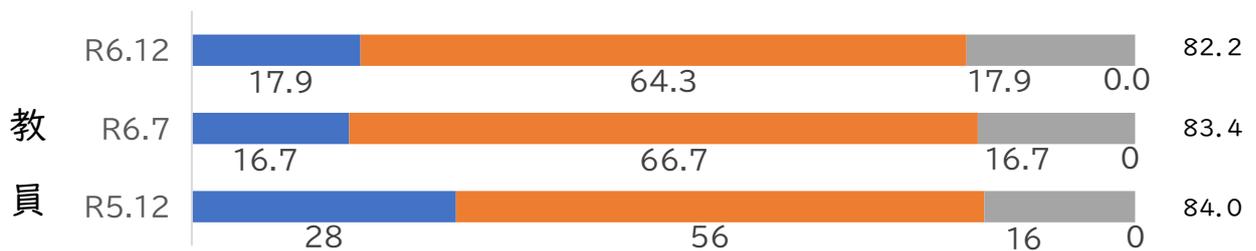
肯定的回答



この学校は、学校全体でいじめゼロに向けて取り組んでいる。



この学校は、学校全体でいじめゼロに向けて取り組んでいる。



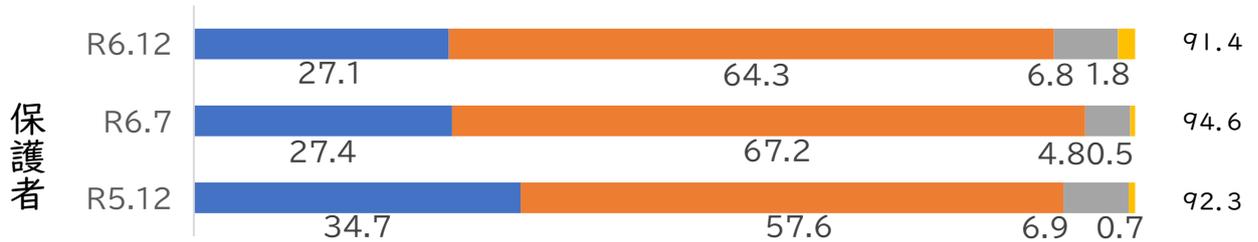
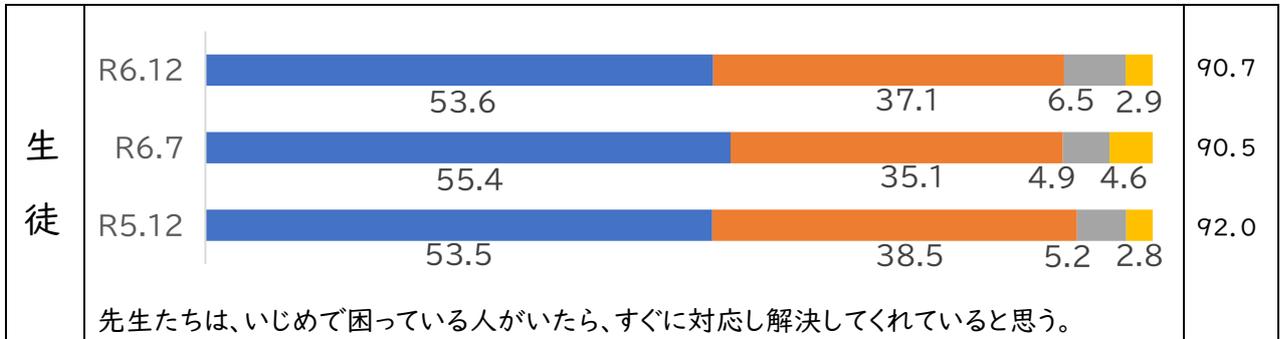
この学校は、学校全体でいじめゼロに向けて取り組んでおり、いじめや「うざい」などのNGワードが以前よりも減少していると思う。

**考察** 令和5年と比べ、4%ほど肯定的回答が増加している。NGワードの減少に向けた取組やYGワードを増やす取組が徐々に結果として現れてきていることが考えられる。また、生徒会が中心となり学年を越えた活動が活性化してきている。

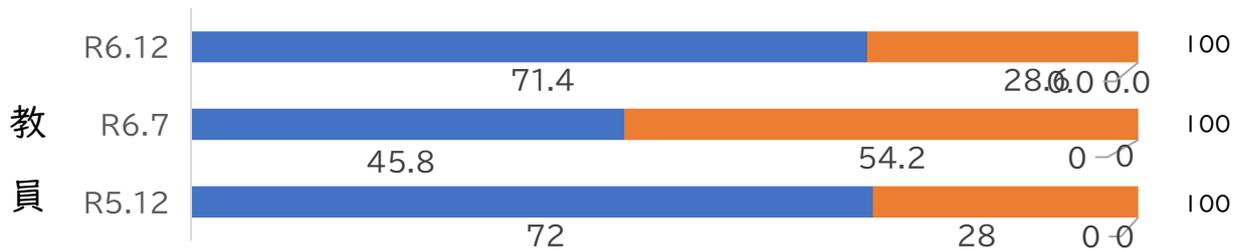
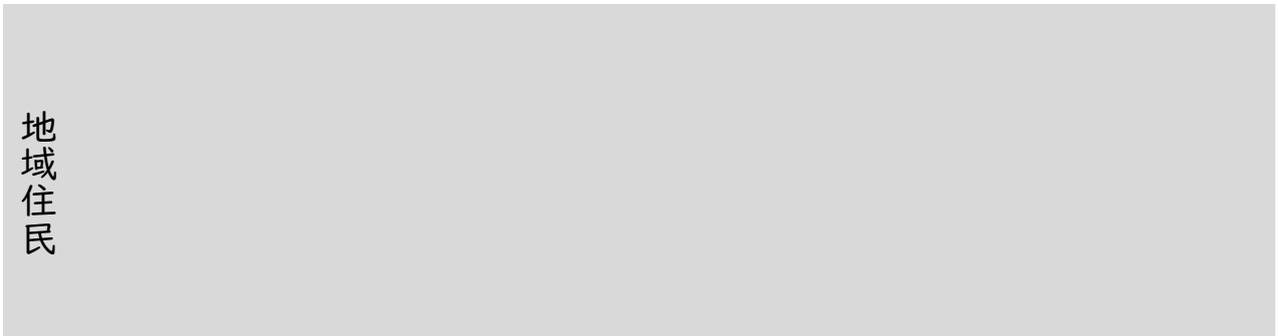
9 先生たちは、いじめで困っている人がいたら、すぐに対応し解決してくれていると思う。

■ そう思う ■ だいたいそう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない

肯定的回答



教職員は、困っている生徒がいたら、すぐに対応していると思う。



本校の教員は、いじめで困っている生徒がいたら、すぐに対応し解決している。

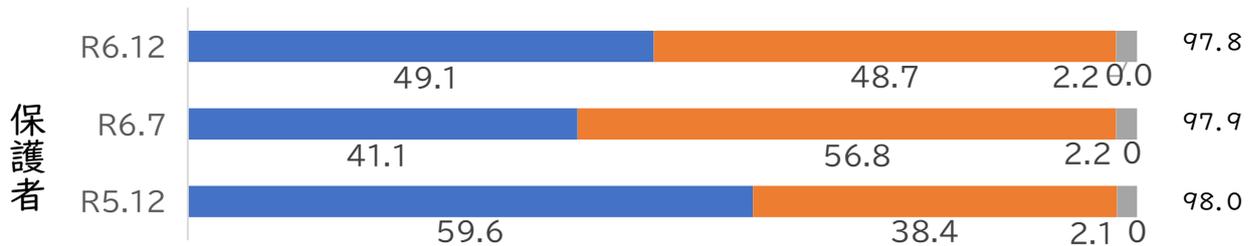
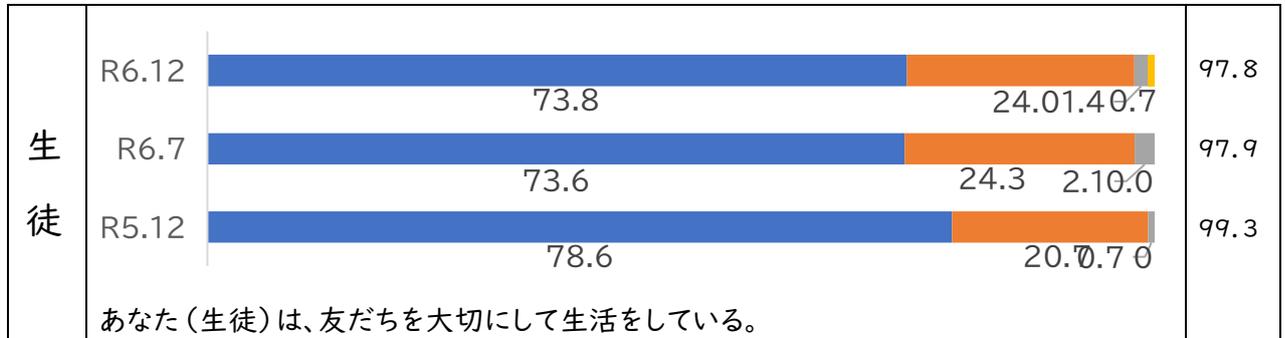
考察 R6.12「そう思わない」の回答が2.9%で前回値から減少。1週間を振り返ってなどのアンケートを受け、担任が対応している結果であると考えられる。残りの9%が否定的に思っているため、深く考える必要がある。小さなことから対応し、保護者と共有していきたい。

10

あなた(生徒)は、友だちを大切にして生活をしている。

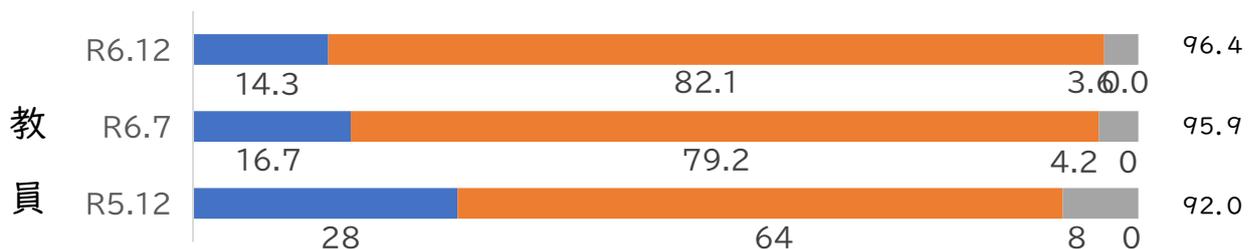
■ そう思う ■ だいたいそう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない

肯定的回答



お子様は、友だちを大切にして生活をしている。

地域住民



生徒は、友だちを大切にして生活をしている。

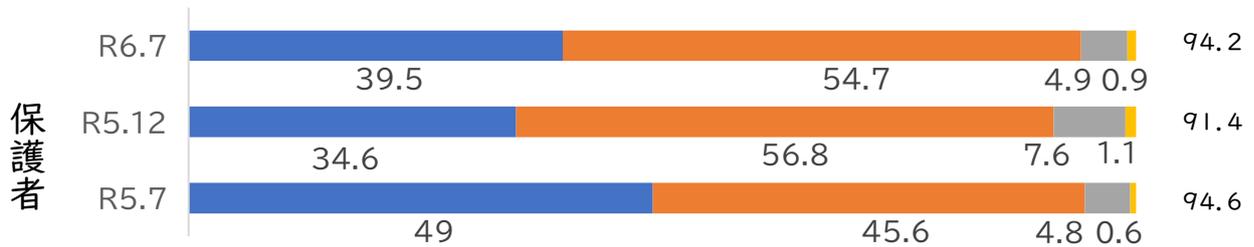
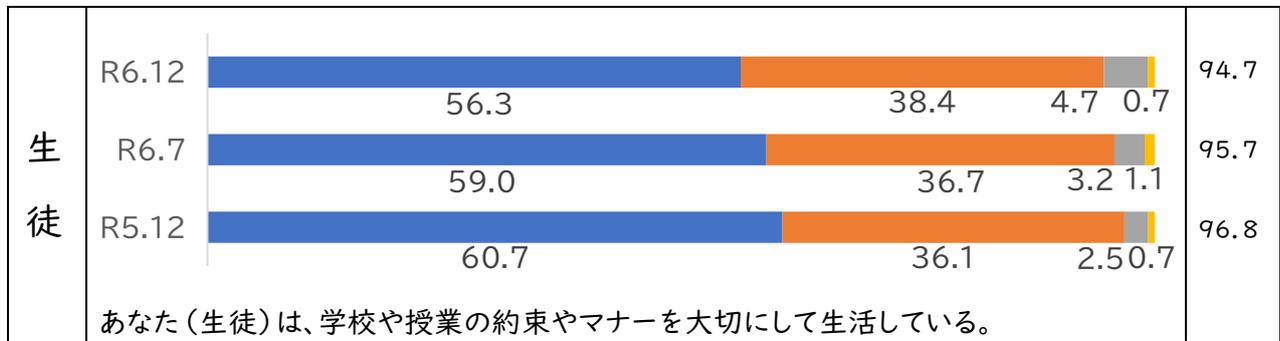
考察

肯定的回答が97.8%と多く、良い状態であると考えられる。しかしながら、否定的回答もあり、道徳授業や行事などを利用しながら、肯定的回答100%をめざす。

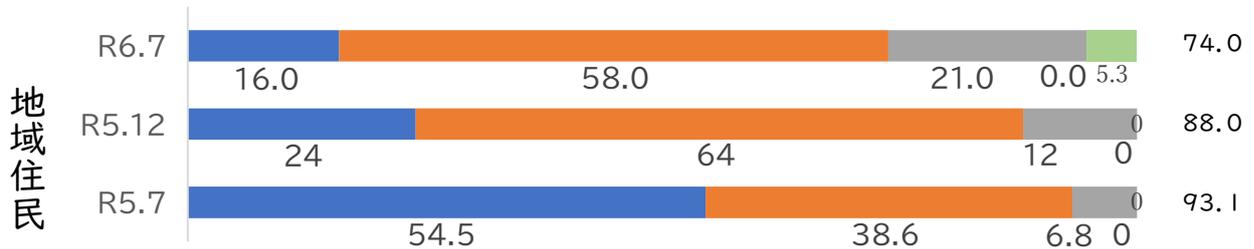
11 あなた(生徒)は、学校や授業の約束やマナーを大切に生活している。

■ そう思う ■ だいたいそう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない ■ わからない

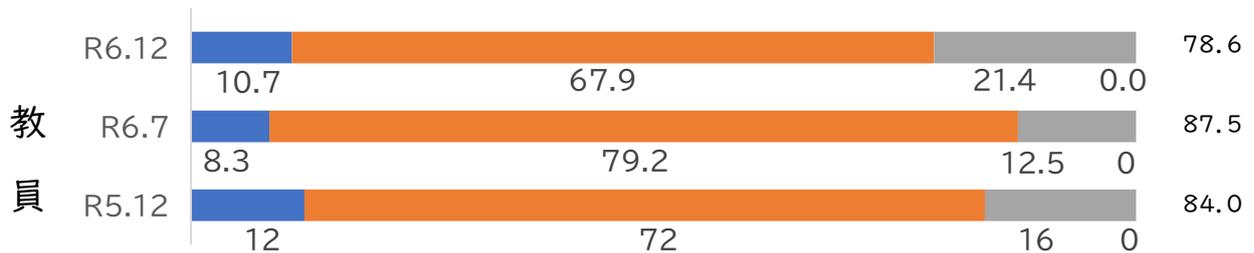
肯定的回答



お子様は、学校のきまりや授業の約束、公共のマナーを大切に生活していると思う。



生徒は、登下校の際に社会のマナーや交通ルールなどを守っていると思う。



生徒は、学校や授業の約束やマナーを大切に生活している。

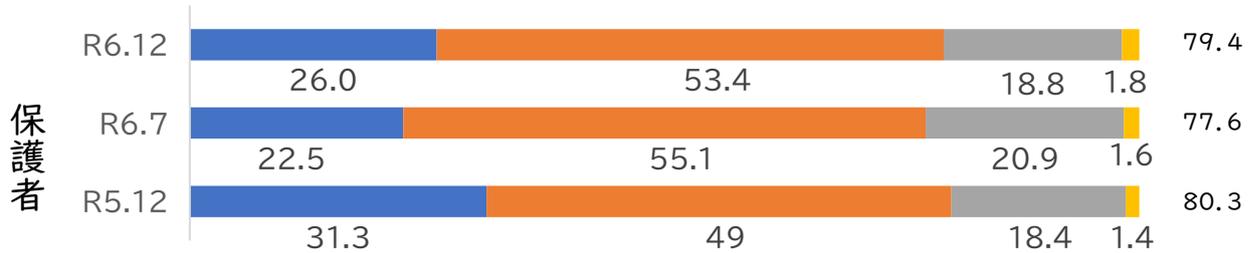
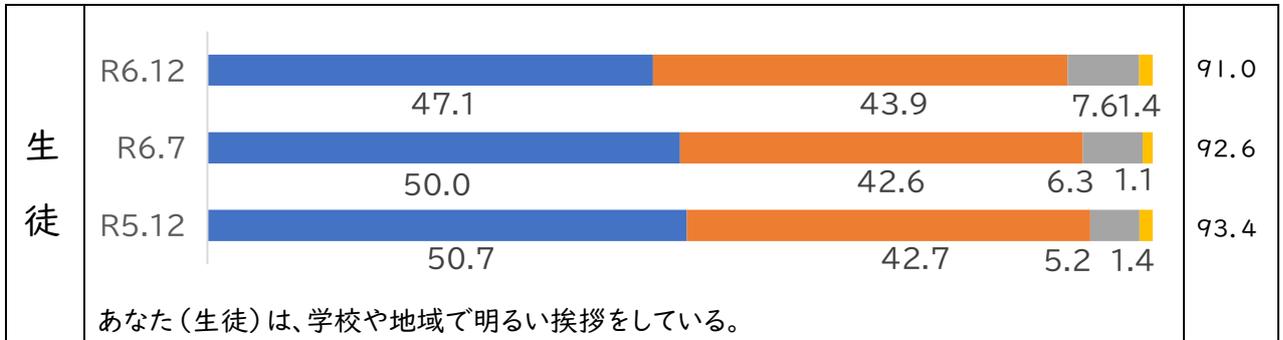
考察 地域住民の肯定的回答が減少傾向にあり、生徒自身の自己評価と地域住民からの評価に差がある。学校では礼儀正しくできているが、登下校や休みの日ではできていないことが考えられる。地域の中の学校であることを、全員が理解して育てたい。

12

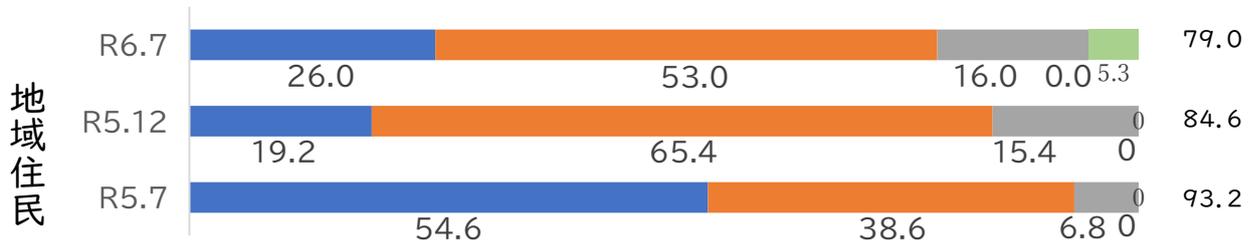
あなた(生徒)は、学校や地域で明るい挨拶をしている。

■ そう思う ■ だいたいそう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない ■ わからない

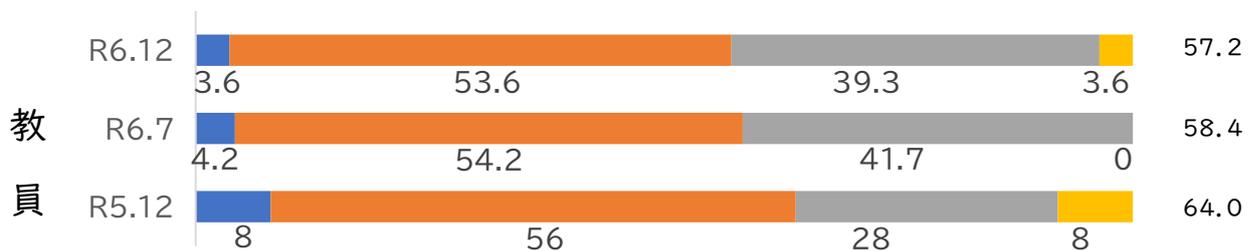
肯定的回答



お子様は、学校の内外で明るい挨拶をしていると思う。



生徒たちは、学校や地域で明るい挨拶をしている。



生徒は、学校や地域で明るい挨拶をしている。

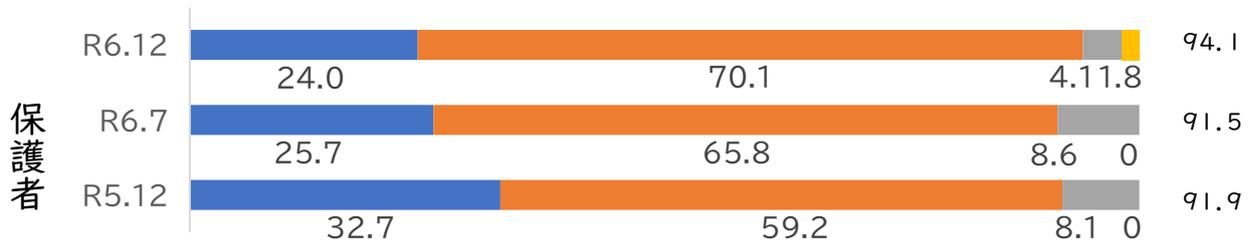
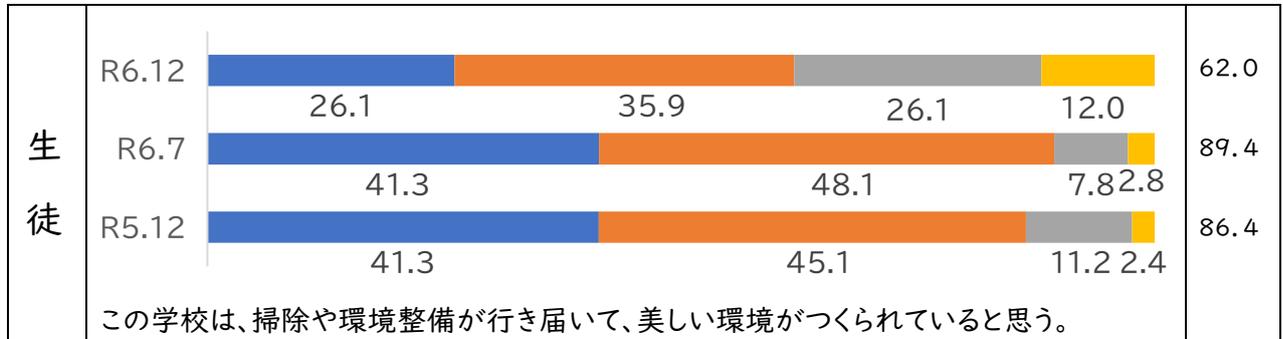
考察  
生徒の肯定的な回答が少しずつ減少している。保護者や教員も同様の傾向の回答であった。生徒に呼びかけるだけでなく、生徒会活動や学級活動を通して、明るい挨拶を習慣化させる必要があるように感じる。

13

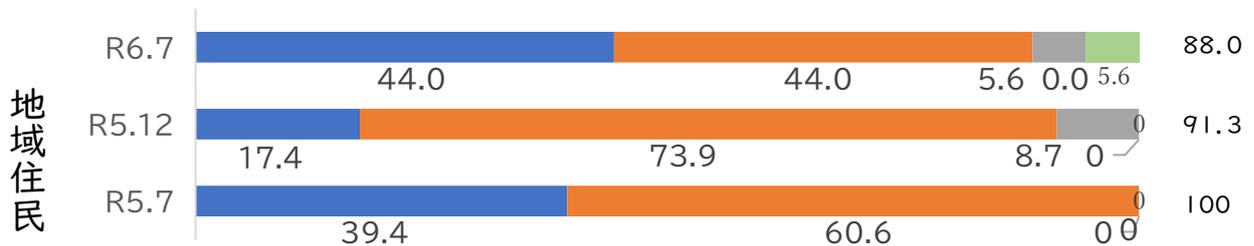
この学校は、掃除や環境整備が行き届いて、美しい環境がつけられていると思う。

■ そう思う ■ だいたいそう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない ■ わからない

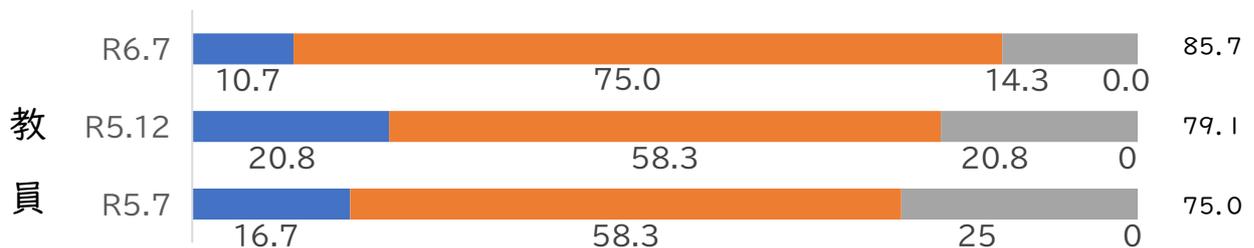
肯定的回答



この学校は、環境整備が行き届いて、美しい環境がつけられていると思う。



この学校は、掃除や環境整備は行き届いて、学びの場にふさわしい美しい環境がつけられていると思う。



この学校は、掃除や環境整備が行き届いて、学びの場にふさわしい環境が作られていると思う。

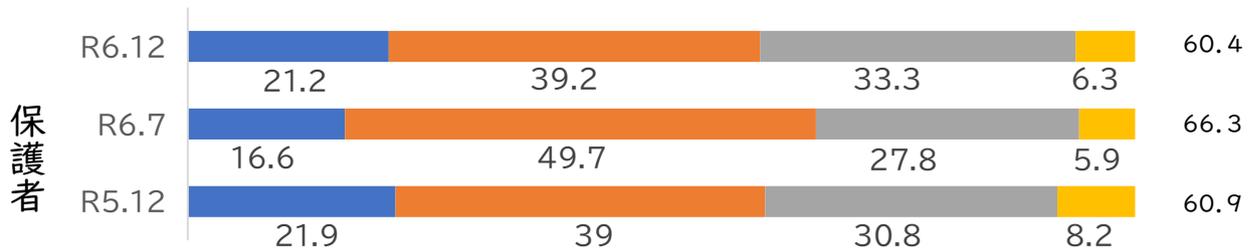
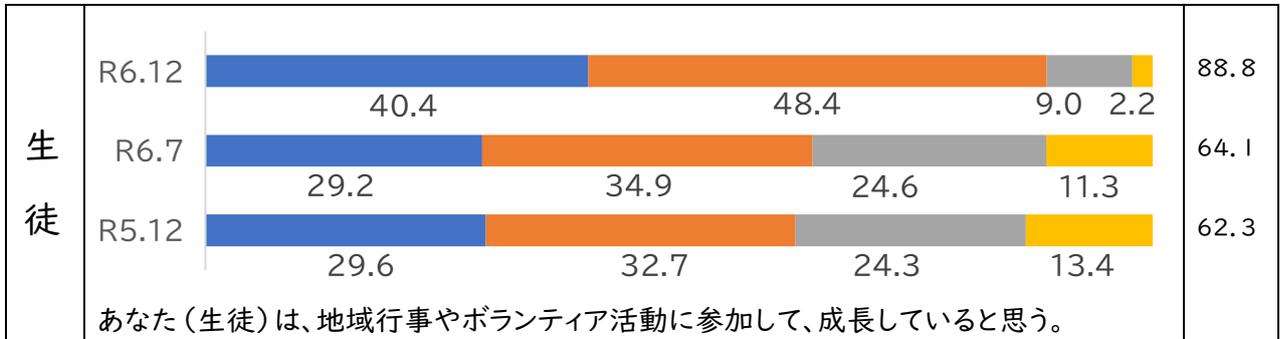
考察

前期に比べ生徒の肯定的回答が-27.4%で、大幅に減少している。床のタイルや掃除に関するコメントもあり、生徒はより細やかな環境整備を求めている。地域住民の肯定的回答も減少傾向にあるため、地域の方の協力も仰ぎつつ、改善を図っていきたい。

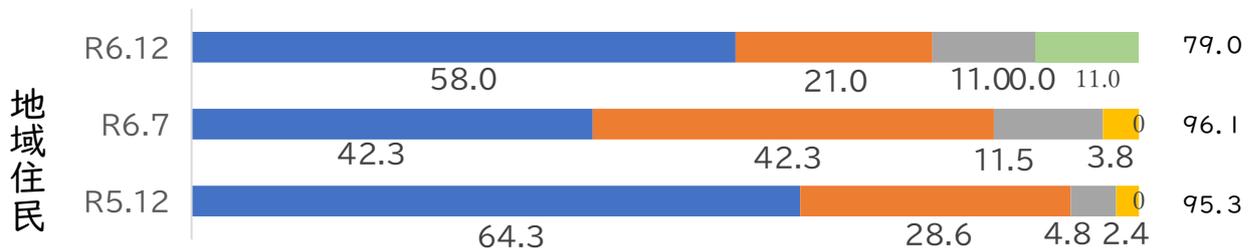
14 あなた(生徒)は、地域行事やボランティア活動に参加して、成長していると思う。

■ そう思う ■ だいたいそう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない ■ わからない

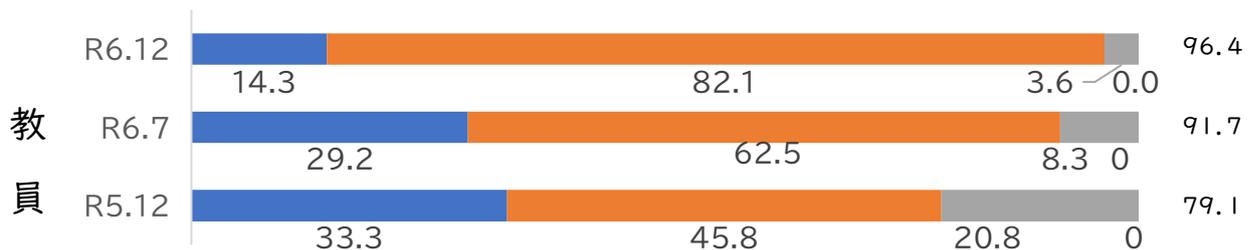
肯定的回答



お子様は、地域行事やボランティア活動に参加して、成長していると思う。



生徒たちは、地域行事やボランティア活動に参加して、成長していると思う。



本校の生徒は、地域行事やボランティア活動に参加して、成長していると思う。

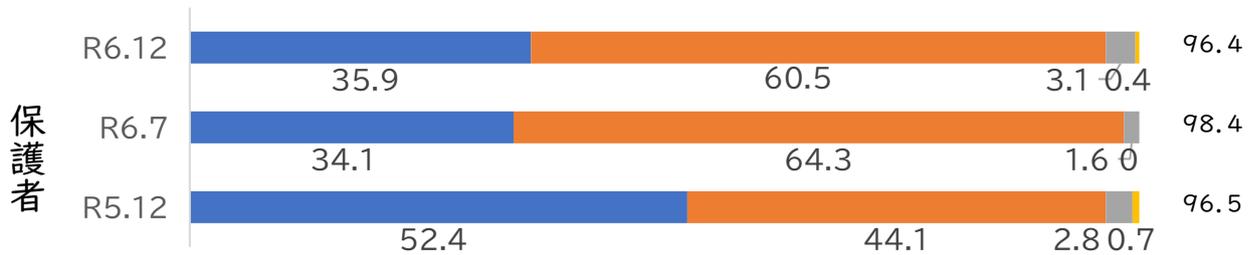
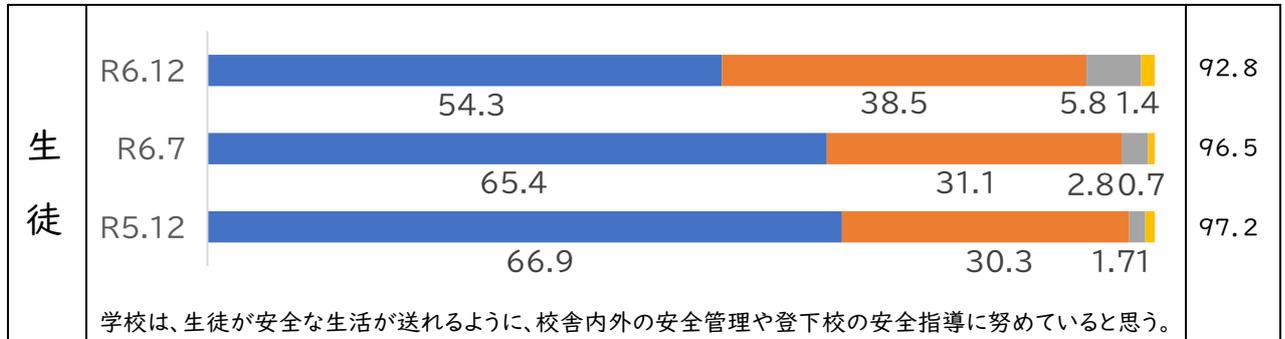
考察 生徒と教員は肯定的回答が増加しているのに対して、保護者や地域住民は減少傾向にある。成長が感じられる場面が、自分の中だけであったり、学校だけであったりするのかもしれない。家庭も含め、生活全般の中で目に見える成長として表れる取り組みを考える。

15

学校は、生徒が安全な生活が送れるように、校舎内外の安全管理や登下校の安全指導に努めていると思う。

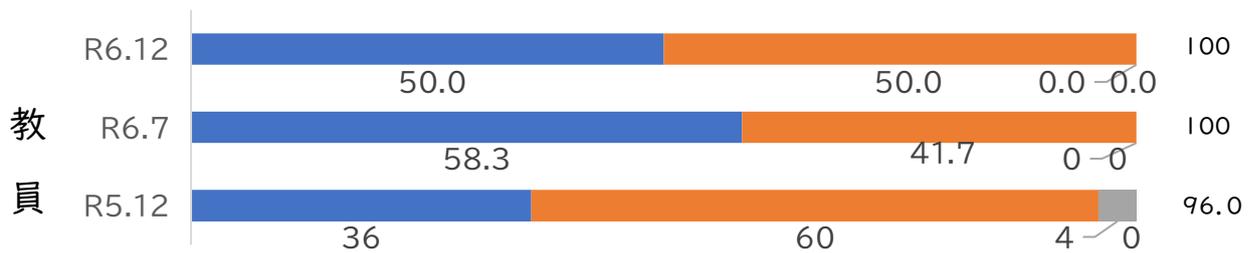
■ そう思う ■ だいたいそう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない

肯定的回答



学校は、生徒が安全な生活が送れるように校舎内外の安全管理や登下校の安全指導に努めていると思う。

地域住民



学校は、生徒が安全な生活が送られるように、校舎内外の安全管理や登下校の安全指導に努めていると思う。

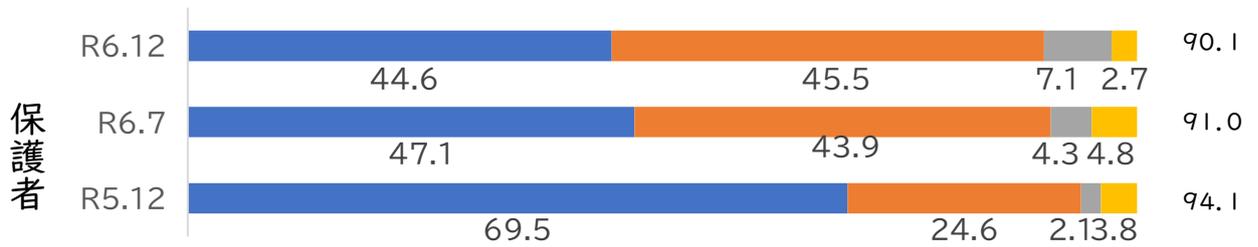
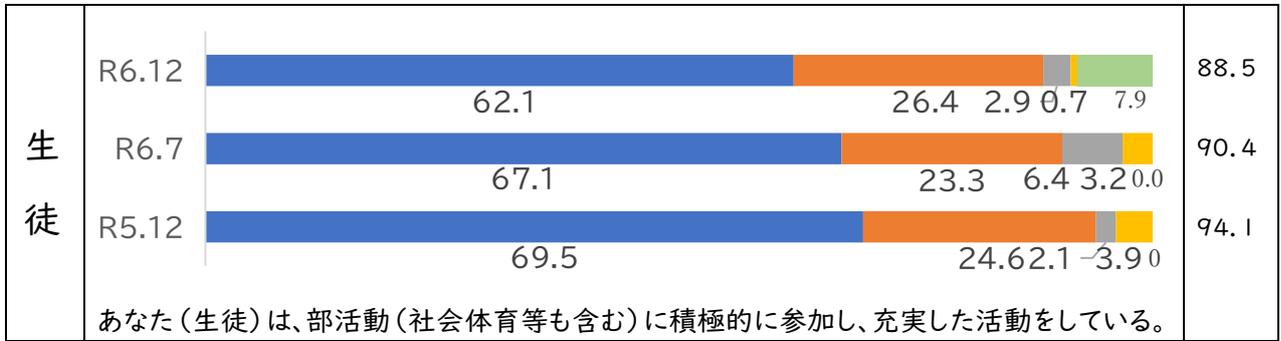
考察

教員の肯定的回答は100%であるが、生徒・保護者では若干の差がある。教員側は実施しているように思っているが、まだ改善できていないところや教員が知らないことがあると予想される。生徒や保護者の目線で危険なところを改善していくことが必要である。

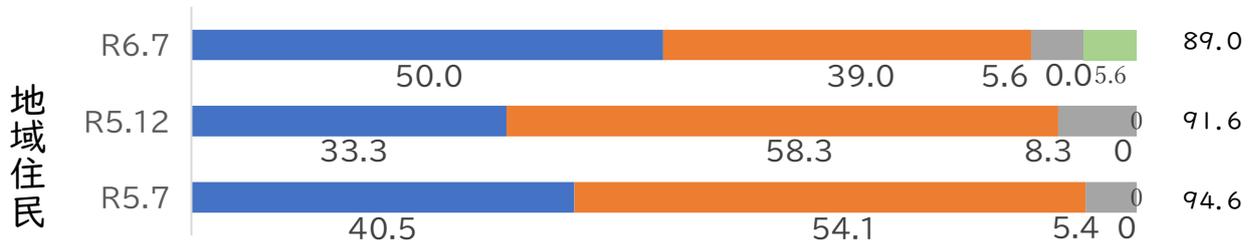
16 あなた(生徒)は、部活動(社会体育等も含む)に積極的に参加し、充実した活動をしている。

■ そう思う ■ だいたいそう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない ■ わからない

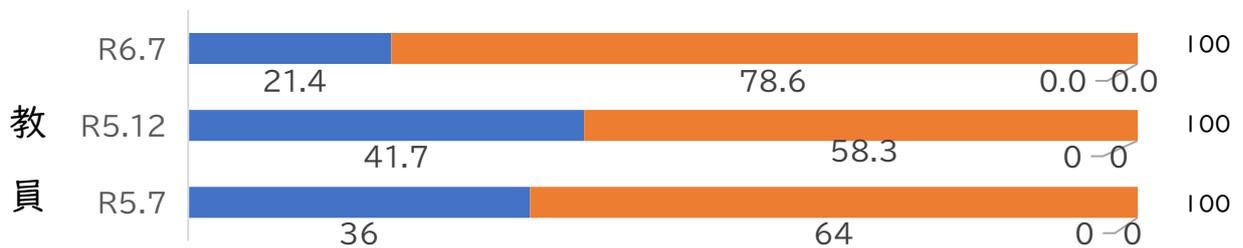
肯定的回答



お子様は、部活動(社会体育等も含む)に積極的に参加し、充実した活動をしていると思う。



生徒は、部活動(社会体育等も含む)に積極的に参加し、充実した活動をしていると思う。



生徒は、部活動(社会体育等も含む)に積極的に参加し、充実した活動をしている。

考察 教員の肯定的回答は100%であるが、生徒・保護者・地域住民との間に差があり、肯定的回答は減少傾向である。教員は楽しくしていると思っても、実は面白くないと感じている生徒が増えていることもあり、生徒の意見を聞きながら改善しなければならない。

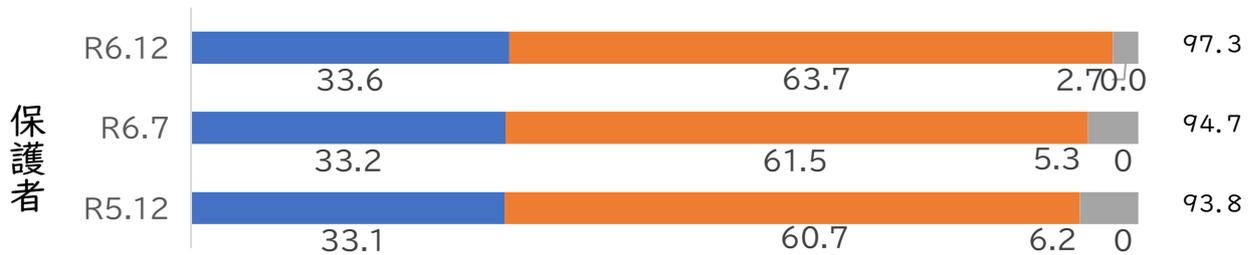
17

学校は、授業参観や学校行事の公開、学校だより、学年・学校通信、ホームページなどで学校や生徒の様子がよく分かるようにしていると思う。

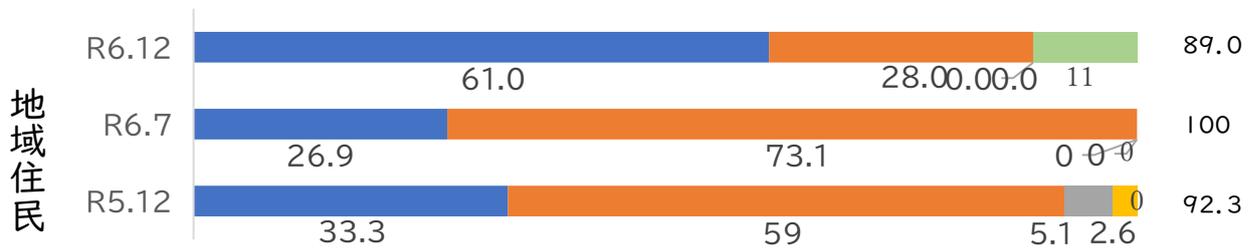
■ そう思う ■ だいたいそう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない ■ わからない

肯定的回答

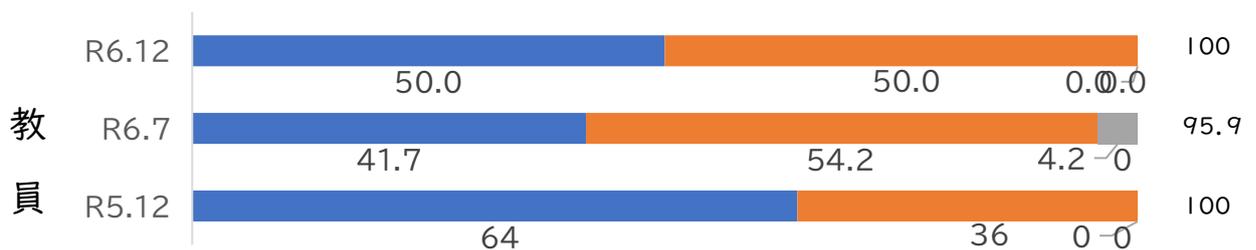
生徒					



学校は、授業参観や学校行事の公開、学校だより、学年・学校通信、ホームページなどで学校や生徒の様子がよく分かるようにしていると思う。



この学校は、授業参観や学校行事の公開、学校だより、ホームページなどで学校や生徒の様子がよく分かるようにしている。



学校は、授業参観や学校行事の公開、学校だより、学年・学級通信、ホームページなどで学校や生徒の様子がよく分かるようにしていると思う。

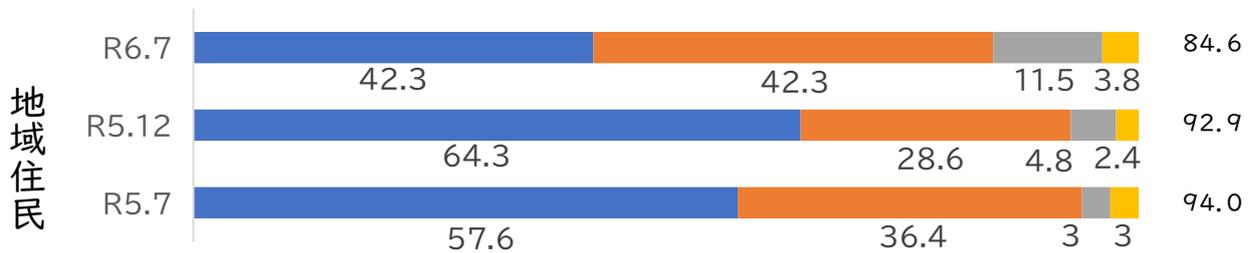
考察

保護者の否定的な回答が減少しているほか、教員の「そう思う」の回答が前期よりも8%増えた。昨年度と比較すると、教員の「そう思う」の回答が減少しており、引き続き積極的な授業公開の機会や情報発信が求められる。

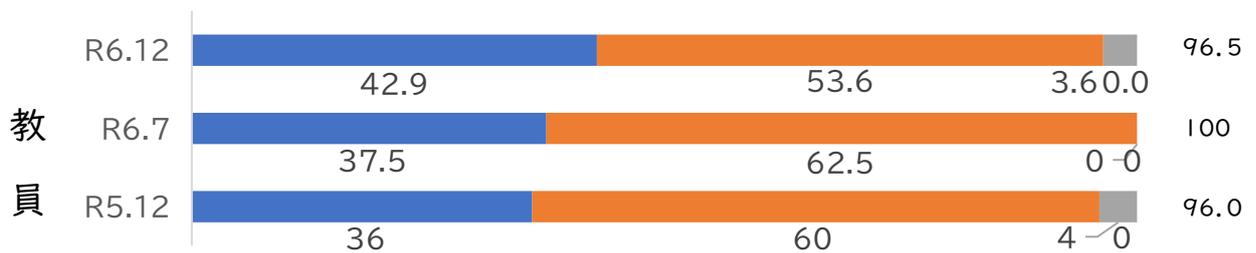
■ そう思う   ■ だいたいそう思う   ■ あまりそう思わない   ■ そう思わない

肯定的回答

生徒		
保護者		



教職員や生徒は地域行事に理解があり、協力的である。



教職員はPTAや地域行事に理解があり協力的である。

考察

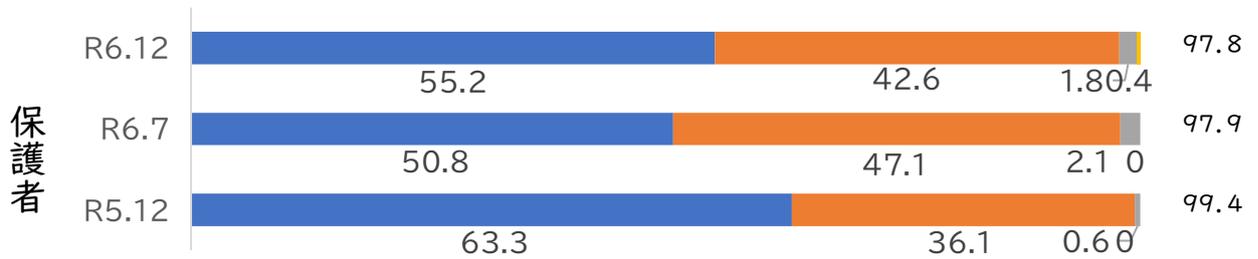
地域住民の「そう思う」が大幅に減少した。コロナ感染が収束し、交流が活発化している中で、地域行事への参加を大いに期待されていると察する。  
地域交流のよさややりがいなども含め、参加しやすい体制づくりを進める。

教職員は、来校者や電話等、親切で丁寧な対応をしていると思う。

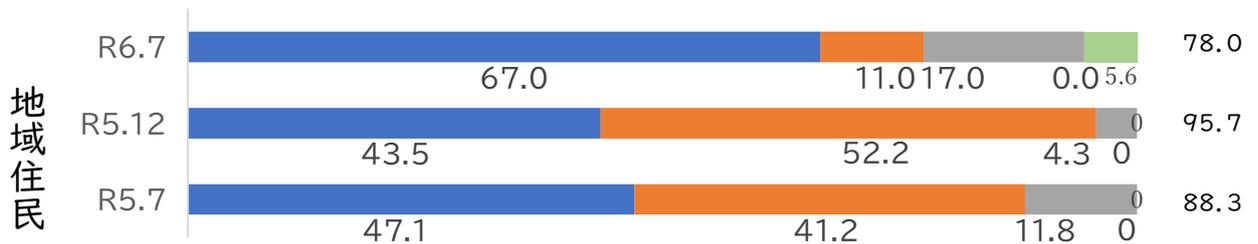
■ そう思う ■ だいたいそう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない ■ わからない

肯定的回答

生徒		
----	--	--



教職員は、来校者や電話等、親切で丁寧な対応をしていると思う。



教職員は、来校者や電話等、親切で丁寧な対応をしていると思う。



教職員は、来校者や電話等、親切で丁寧な対応をしていると思う。

考察	保護者の肯定的回答が 97.8%, 地域住民が 78%とすると, 地域の方々の学校職員のイメージが相当悪い。接遇としてはこちらの都合より相手の都合に合わせることも考えたい。好印象をもってもらう努力は必要だろう。
----	---

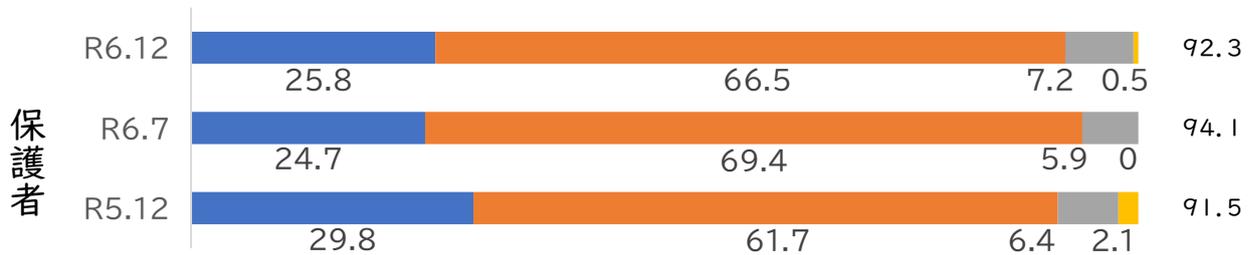
20

学校の人権教育や性教育、進路学習、特別活動（体育祭等を含む）などの取組は充実していると思う。

■ そう思う ■ だいたいそう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない

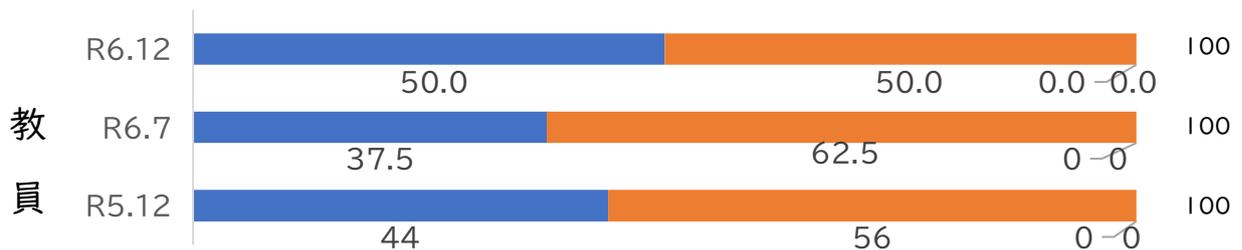
肯定的回答

生徒					
----	--	--	--	--	--



学校の人権教育や性教育、進路学習、特別活動（体育祭等を含む）などの取組は充実していると思う。

地域住民					
------	--	--	--	--	--



学校は、人権教育や性に関する教育、進路学習、特別活動（体育等も含む）などに計画的に取り組んでいる。

考察

保護者の肯定的回答が微減、教員のそれが昨年度同期から増となっている。4つの領域をひとくくりに行っているため、その時の感じ方によって差があるのかもしれない。

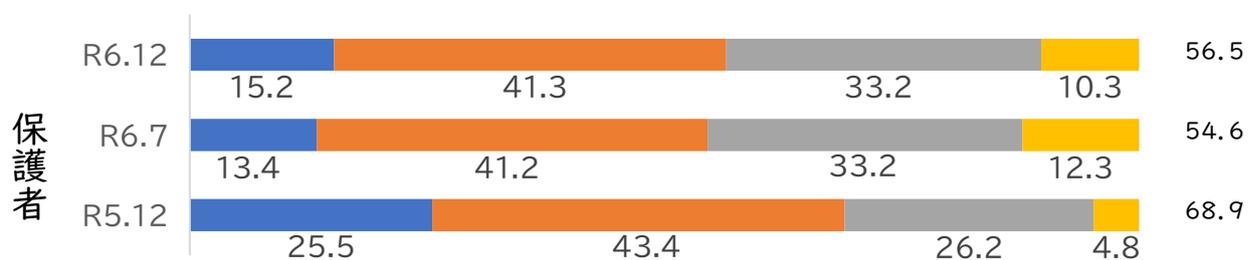
21

お子様は、家庭学習にしっかりと取り組んでいると思う。

■ そう思う ■ だいたいそう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない

肯定的回答

生徒					



お子様は、家庭学習にしっかりと取り組んでいると思う。

地域住民					
教員					

考察

・前期に比べて保護者の肯定的回答が1.9%と増加したが、まだ約半分の数値に留まっている。家庭学習の習慣を身に付けるために、学習意義や学習方法などを生徒に伝えていく。

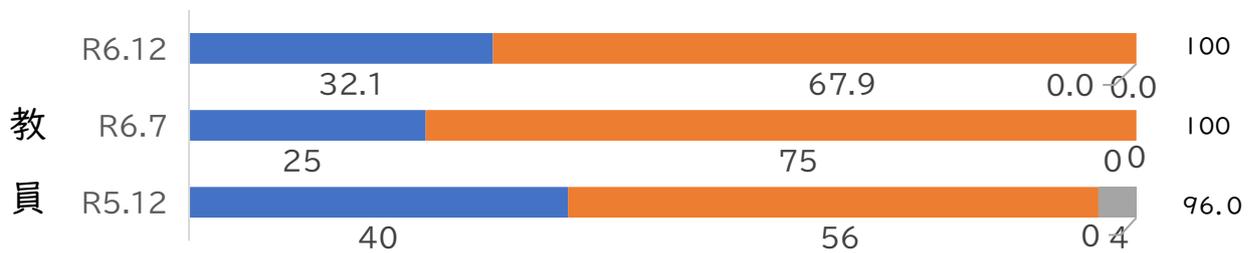
22

生徒は、道徳の授業の中で、友だちの考えに触れ、自分の心と向き合い  
 ことができていると思う。

■ そう思う   ■ だいたいそう思う   ■ あまりそう思わない   ■ そう思わない

肯定的回答

生徒		
保護者		
地域住民		



生徒は、道徳の授業の中で、友だちの考えに触れ、自分の心と向き合うことができていると思う。

考察

教員全員が肯定的評価をしている。「そう思う」の回答が、前期の25%から32%へと増えていることから、2学期の道徳の授業の充実ぶりがうかがえる。引き続き、学年部で授業についての協議を進めながら、道徳の授業を充実させていきたい。

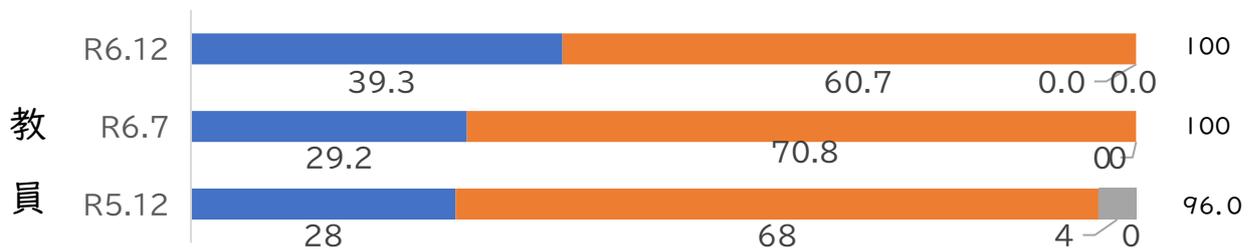
23

生徒は、学級の活動で、仲間と協力して最後までやり遂げてうれしかったことがあると思う。

■ そう思う    ■ だいたいそう思う    ■ あまりそう思わない    ■ そう思わない

肯定的回答

生徒		
保護者		
地域住民		



生徒は、学級の活動で、仲間と協力して最後までやり遂げてうれしかったことがあると思う。

考察

前期に比べて「そう思う」の回答が10%増えた。また、昨年度同時期と比べても10%以上増えている。体育祭や文化祭により、生徒が充実感や達成感を味わえた実感している教員が多いためと思われる。

## 【Ⅱ 俵山・深川みすゞ学園教育目標関係】

=質問内容=

### 【生徒】

- A 地域をよくするために、何かしたいと思っている。
- B 進んで誰にでも(相手の目を見て、笑顔で元気よく)あいさつをしていますか？
- C あなたは、他者の考えを受け止め、自分の考えを伝えることができていますか。

### 【保護者】

- A 子どもたちは、地域行事によく参加している。
- B 子どもたちは、進んで誰にでもあいさつをしていますか？
- C 地域行事に参加した時、子どもたちは元気に参加し、地域の人とコミュニケーションをとっていますか。
- C お子さんの毎日(or1週間)の行動を、お子さんとの会話を通して(細かく)把握していますか。

### 【地域住民】

- A 子どもたちは、地域行事によく参加している。
- B 子どもたちは、進んで誰にでもあいさつをしていますか？
- C 地域行事に参加した時、子どもたちは元気に参加し、地域の人とコミュニケーションをとっていますか。

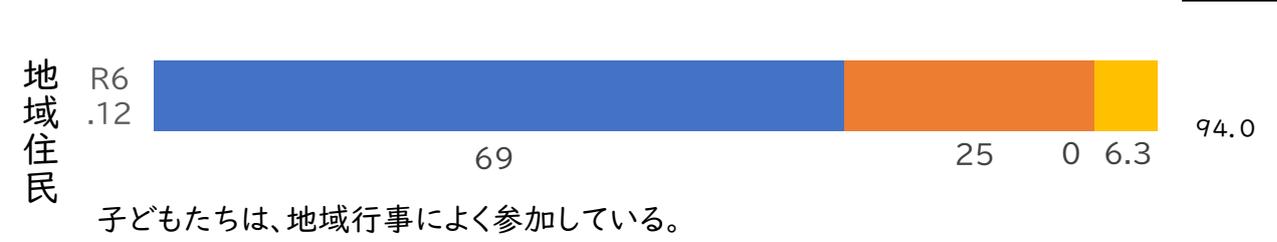
### 【教職員】

- A 児童生徒は、地域をよくするために、何かしたいと思っている。
- B 児童生徒は、進んで誰にでもあいさつをしていますか？
- C 生徒は、学校生活で他者の考えを受け止め、自分の考えを伝えることができていますか？

**A** 地域をよくするために、何かしたいと思っている。

■ そう思う   ■ だいたいそう思う   ■ あまりそう思わない   ■ そう思わない

肯定的回答

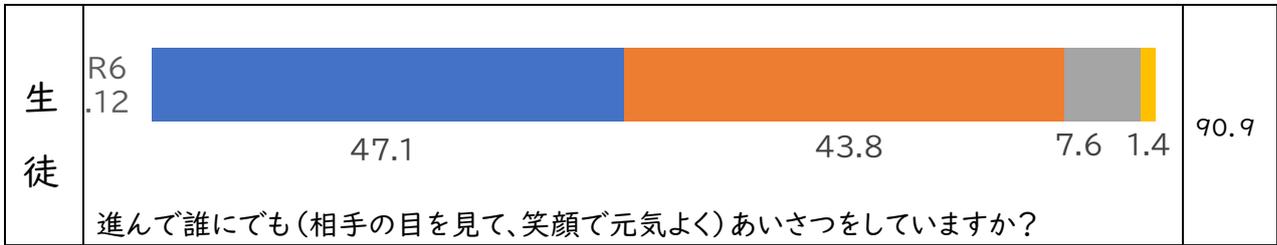


考察	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「地域をよくするために、何かしたいと思うような子ども」を育成するとしたら、〇〇だから何とかしたいという気持ちになる〇〇をしっかりと発見しているような取組が必要と思う。</li> <li>・「地域が困っているから、●●をしてほしい」とか「●●プロジェクトで地域を活性化しよう」というような投げかけを教師からしては、なんとかしたいという主体性は生まれないと思う。</li> <li>・「地域のために何かしたい」という思いをもっている生徒はいるが、何をしたらいいのか、自分には何ができるのか、何が地域のためになるのかといったことをなかなか考えることができないのではないかなと思う。</li> <li>・地域の方々が何を求めているのか、長門市の課題の中で中学生の力で改善に向かうものは何かを大人が示しながら、取り組みを進めるのが良いのではないかなと思う。</li> </ul>
----	--

**B** 進んで誰にでも（相手の目を見て、笑顔で元気よく）あいさつをしていますか？

■ そう思う ■ だいたいそう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない

肯定的回答



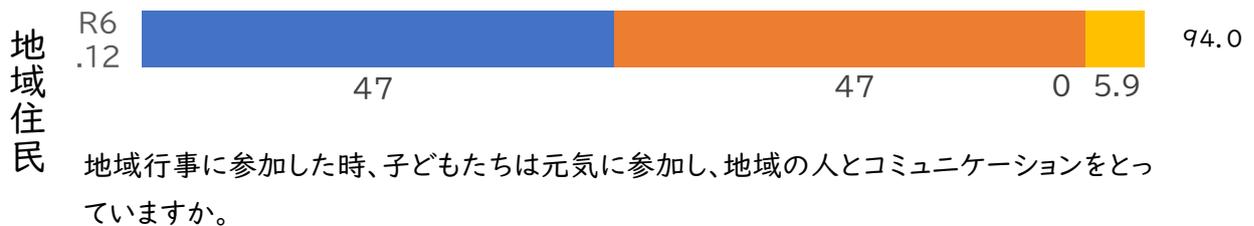
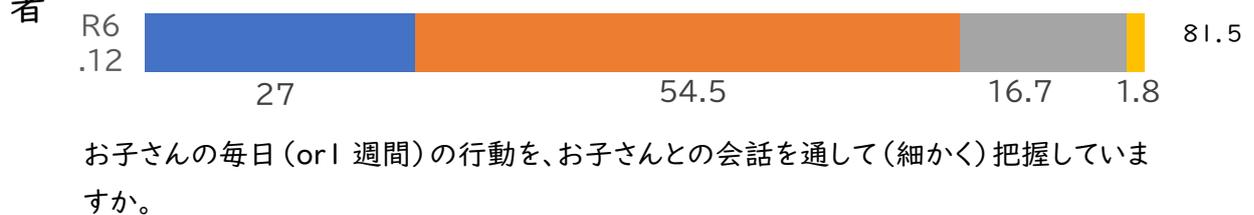
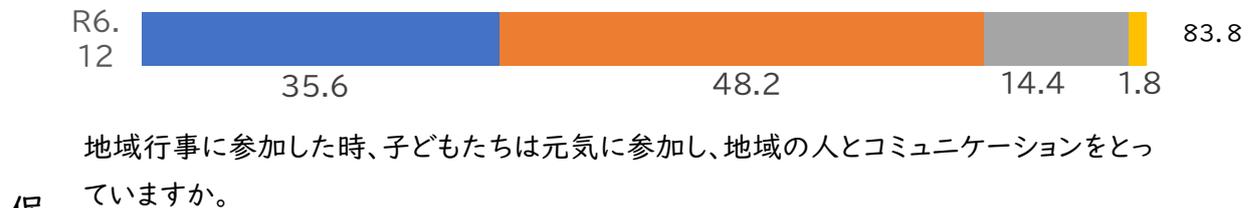
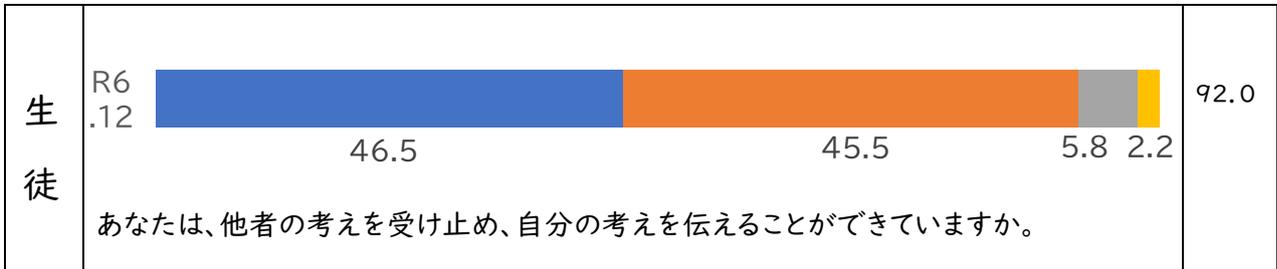
**考察**

- ・Bは4者とも同じ質問なので比較できる。
- ・教員40.7%、生徒90.9%と肯定的回答は2倍以上の乖離がある。教員は、「進んでしている」に課題を感じているのか「誰にでも」ができていないのか、もしかしたらここで評価が分かれているのかもしれない。生徒はしている、教員はしていないと思うその理由を詮索するより、教職員が進んで誰にでも、笑顔で挨拶を交わせば、自ずと理想の挨拶に近づくと思う。
- ・9割以上の生徒が肯定的な回答をしているが、保護者や地域とはかなりの差がある。
- ・生徒が自分自身の姿を客観的にとらえていない、また、社会で要求されるレベルのあいさつではないということが考えられる。
- ・教師、保護者といった指導的立場にある周囲の大人が適切なフィードバックを続ける必要がある。

**C** あなたは、他者の考えを受け止め、自分の考えを伝えることができているか。

■ そう思う   ■ だいたいそう思う   ■ あまりそう思わない   ■ そう思わない

肯定的回答



**考察** 生徒の肯定的回答は92%と高い数値となっている。教科の授業や道徳などで話し合い活動を積極的に取り入れている成果が現れていると思われる。